

触媒

SHOKUBAI
(CATALYST)

Vol. 36
No. 8
1994

時評

触媒学会の発展を期待する……………荒井弘通 557

特集「最近話題の錯体触媒反応」

超臨界流体中における分子触媒反応

……………碓屋隆雄, Philip G. Jessop, 野依良治 558

ルテニウム錯体を用いる新触媒反応

……………村井眞二, 茶谷直人, 垣内史敏 565

有機金属錯体触媒を用いるリビング重合

……………真島和志, 中村 晃 572

Heckカルボニル化反応の工業利用……………工藤正昭 580

総説

日本の工業触媒の現状と今後の展望……………大森 直 585

触媒と経済シリーズ

石炭, 天然ガスの石油製品への変換 — Mobil,

Shell, Sasol計画の経緯とその背景 —

……………橋本光夫 594

地球環境とエネルギーシリーズ

自動車排ガス浄化触媒の開発 — Pd三元触媒及び

ディーゼル酸化触媒……………笠原光一, 平田敏之 601

トピックス

新たな配位様式を持った不斉配位子の開発

……………魚住泰広 605

分子状酸素を用いる酸化反応……………大野 充 606

レポート

「第2回東京国際触媒会議(TOCAT2)」報告

……………吉田郷弘 608

第9回均一系触媒国際シンポジウム報告

……………船引卓三 609

第36巻総索引

触 媒 学 会
Catalysis Society of Japan